

(様式 3)

女性農業者活躍促進計画

実施主体名	一般社団法人 Agricola
取組	(2)女性が働きやすい環境整備に向けた施設等の確保
構成員数	正社員 5 名(女性 2 名)、利用者 16 名 (女性 5 名)

1 事業実施方針

<p>■一般社団法人 Agricola</p> <p><会社概要></p> <p>弊社は北海道当別町で FarmAgricola (就労継続支援 A 型事業所) を運営し、障がい者就労を養鶏・農業を通じて支援し農福連携の取り組みを行っています。社員 5 名(女性 2 名)のほか、17 名の利用者(女性利用者 6 名)と雇用契約を結び、平飼い有精卵や有機 JAS 認証を受けたオーガニックエッグの生産から商品として出荷に至るまで、それに付随する多岐にわたる業務を行っています。</p> <p><背景></p> <p>福祉事業所として利用者の皆さん一人一人の精神的な支援や働く上での技術的なサポートを丁寧に行うことで未経験の方や女性の方でも農業に楽しみややりがいをもって取り組んでもらうことができている。しかし、その一方で女性が働きやすい環境の整備が不十分であることは弊社の大きな課題に挙げられます。特に下記の 2 点における環境の整備に急を要しています。</p> <p>①農場における女性専用更衣室の設置</p> <p>②農場における女性専用トイレの設置</p> <p>現在、農場内には男女兼用の簡易トイレを 1 つ設置していますが、兼用のトイレを使用することに抵抗感を抱く女性が多くいます。また、農場内には更衣室として使用できるような建物やスペースがありません。季節や天候に関わらず農場での外作業を行うため、汗をかくことも、土や泥で汚れることも、雨や雪で衣類が濡れてしまうこともある中で更衣室がなく着替えや身支度における不便さや衛生面の配慮において改善する必要性を強く感じています。</p> <p>また、弊社が拠点を構える当別町内に就労継続支援 A 型事業所は少なく弊社を含め 2 か所のみとなっています。様々なニーズを抱えた方々の地域の受け皿としてのニーズは高まっていくと考えられます。農業が盛んな当別町で養鶏、農業といった第一次産業において女性が活躍する場を整備することができれば、地域の雇用促進のみならず、地域活性化の一助を担うことができると期待しています。</p> <p><本事業において></p> <p>本事業において、農場内に女性専用トイレと更衣室の設置をすることで現在働かされている利用者にとって安心して働くことができる環境を整備することはもちろん、就労に向けて見学や体験に来られる方々が「ここで働いてみよう」と思い、農業の道を選んでくれる方々を増やしていくことができるような環境整備に取り組んでいきたいと考えています。</p>

(注) 具体的に記載してください。

2 女性農業者活躍に向けた実施体制

本事業において、農場内に女性専用更衣室（コンテナハウス）、更衣室用ロッカー、女性専用仮設トイレを購入、設置致します。事業を進めるにあたり下記の担当者を配置します。

- ・書類担当者
申請書類等の作成、提出
- ・発注・施工担当者
備品の発注や施工に向けた日時調整等
- ・女性農業者の受け入れ担当者
本事業における環境整備の情報発信や他機関との連携、情報共有

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性農業者活躍のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p><実施中の取り組み></p> <p>○大学生の見学、実習体験の受け入れ 福祉系学部の大学生を中心に見学や実習を受け入れ、農福連携について学びの場を提供。</p> <p>○インターンシップの受け入れ</p> <p>○高等支援学校の実習受け入れ 実習を通して生徒の適性に合った卒業後の進路選択をサポート。</p> <p>○利用者の見学・体験の受け入れ 就労を希望する方の見学や体験を通して、経験の有無にかかわらず農業に興味関心を持ってもらう。</p> <p>○相談支援事業所との連携 就労を希望する利用者の情報を共有し雇用につなげる。</p> <p>○SNSを用いた情報発信 SNSを通じ農作業の様子や農業の魅力、卵の商</p>	<p>●北海道医療大学(女性 1名、男性 2名：各 3日間)</p> <p>●北星学園大学(女性 12名、男性 3名：2日間)</p> <p>●北海道大学(女性 1名：2日間)</p> <p>●女性 1名(1週間)</p> <p>●男性 1名受け入れ(2020年度、10日間)</p> <p>●連携会議の実施(毎月 1回：情報交換・共有・多角的な支援の実現)</p> <p>●Twitter、Facebook、Instagramを毎日更新。</p>	<p>☆女性社員の採用(2021年4月)</p>

<p>品紹介など情報。</p> <p><今後の取り組み></p> <p>☆新たな SNS の情報発信方法</p> <p>女性社員によるリアルな体験や魅力を言葉と写真で発信していく。</p> <p>○利用者の見学・体験の受け入れ(継続)</p> <p>○相談支援事業所との連携(継続)</p> <p>○高等支援学校の実習受け入れ(継続)</p> <p>○大学生の見学、実習体験の受け入れ(継続)</p>	<p>自社 HP 内のブログ更新</p> <p><目標></p> <p>●毎日更新</p> <p>●年間 5 名</p> <p>●毎月 1 回の会議、随時相談連携</p> <p>●年間、3 名</p> <p>●年間、5 回(大学側の実習形態に応じて)</p>	
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p><実施中の取り組み></p> <p>○利用者との月 1 回の面談 業務上の不安や悩みの相談を行う。</p> <p>○社員、利用者全員参加の業務改善会議 男女問わず全員が発言できる場</p> <p>○相談支援事業所との連携 情報交換、共有で一貫した支援体制の整備</p> <p><今後の取り組み></p> <p>○社内資格制度の採用 個々の得意なスキルに応じたスキルアップ制度</p> <p>○利用者との月 1 回の面談(継続)</p> <p>○社員、利用者全員参加の業務改善会議(継続)</p> <p>○相談支援事業所との連携(継続)</p>	<p>●毎月 1 回の面談を実施</p> <p>●毎月 1 回会議の実施</p> <p>●毎月 1 回会議の実施</p> <p>●個々のスキルを最大限に生かす取り組み</p> <p>●毎月 1 回実施</p> <p>●毎月 1 回実施</p> <p>●毎月 1 回実施(必要に応じて随時相談)</p>	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性農業者の活躍に向けた取組

内容	成果/目標	備考
○有機 JAS 認証格付担当者資格の取得 資格保有者のみが行うことができる業務の提供 ○生産数や売り上げの管理 卵の売り上げを管理という会社経営の重要な業務の一を担う。	●計 4 名取得 (2017 年～ 2021 年、女性 2 名) ●内容 ・出荷先スーパーの売上 数、在庫数、出荷数の管理	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の活躍推進対策事業を活用した取組の計画内容

(2) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考
2021 年 7 月初旬	・各社相見積もり依頼、書類作成、事前提出	各担当者が対応
2021 年 7 月中旬	・申請書類提出 (本提出)	
2021 年 8 月	・概算払い請求額の入金日確定後各社へ発注・入金	
2021 年 9 月中旬～下旬	・女性専用トイレの搬入設置 ・コンテナハウスの納期に合わせてスチールロッカーの発注、搬入 ・事業遂行状況書の作成、提出	
2021 年 10 月	・実績報告書の作成、提出	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第 4 の (2) の事業の応募者は、確保する施設等について 5 名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	4 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者	人、雇用就農者 2 人、アルバイト・ボランティア等 2 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間 30 日以上従事の女性とします。
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。